



1月号の主な記事

- ノロウイルスによる食中毒に注意しましょう! .....2面
- 届いていますか 新1年生の就学通知書 .....3面
- 親子の絆づくりプログラム 赤ちゃんがきた! .....3面
- 北区医師会・大淀医師会に区長感謝状を贈呈しました .....4面
- 北区の新成人が語る現在と未来 .....8面
- 区長新年あいさつ .....8面

## 夢や目標を発見 北区で広がる 「職業出前授業」



ロボットと  
一体化するような  
最先端の  
技術を体感!

北稜中学校2年生の皆さん。CYBERDYNE社の授業で、世界初の装着型サイボーグHAL®の装着を体験。医療×テクノロジーの可能性を体感しました



### 4面に「職業出前授業」 生徒体験談

介護ケアサービスを提供する、ロングライフホールディング。エグゼクティブマネジャーを務める、シドニー五輪テコンドー銅メダリストの岡本依子さんも授業をしました



介護のイメージが  
変わった

岡本依子さんに  
会えて嬉しい

令和3年度より、区内の市立中学校で「職業出前授業」が本格的にスタートしました。企業や団体による「職業出前授業」は、令和3年度から北区が取り組む教育施策「夢を見つける体験事業」のひとつです。主な対象は中学生。自立心が芽生え、将来を模索していく年頃です。この時期に多様な文化や技術、職業に触れ、社会で働く大人との出会いを通して、自分の興味や個性に気付き、夢や目標を見つけようという目的です。

現在、参加を表明してくださっている企業は78社(令和3年11月現在)。事前に生徒自身が興味のある企業を選び、当日はそれぞれの教室に分かれて話を聞きます。職業の裏側や企業の将来ビジョン、夢に向かって努力する大切さなどを講師の体験談とともに学びます。

今年度、すでに実施したのは、新豊崎中学校、大淀中学校、北稜中学校の3校。21社にご協力いただき、中学1〜2年生の約300名が参加しました。エンタメや食品メーカーなど身近な企業をはじめ、最先端医療やIT業界など、初めて知る職業や業界の話に生徒たちは興味津々です。

プレ施策として、昨年度に実施した北稜中学校3年生(実施時は中学2年生)の担任・松岡一弘先生は、「卒業後は高校進学を希望する生徒がほとんどですが、将来の職業を見据えて高校を決める生徒もいます。職業出前授業を経験することで、職業に対するイメージが深まり、将来の夢や仕事に対する思いもより具体的なものになってきたようです」と話します。

すぐに夢や目標が見つからなくても、社会の多様な価値観に触れて自分の内面と向き合い、自分らしさを見出していくことが未来につながります。そのきっかけづくりを北区が支援します。

様々な職業に出会い  
自分を知るきっかけに

